

尼崎市緑の基本計画

～ 水とみどり そして 人が輝くまち あまがさき ～



2014

ひと咲き まち咲き あまがさき

はじめに

尼崎市では、「ひと咲き まち咲き あまがさき」をキャッチフレーズに、平成 25 年度からの 10 年間で展望した新たな総合計画をスタートさせました。この計画をまちづくりの羅針盤として、目指すべき将来のまちの姿「ありたいまち」の実現に向け、取り組みを進めています。



また、本市では、平成 11 年に策定した緑の基本計画に基づき、これまで市民・事業者の皆様とともに、緑の整備や様々な緑化活動に取り組んでまいりました。しかし、この間に、人口減少社会の到来やヒートアイランド現象の進行、防災・減災のまちづくりに対する意識や生物多様性の保全の必要性の高まりといった様々な社会情勢の変化により、本市の緑を取り巻く状況も大きく変化しております。

こうした背景を踏まえ、今後の本市の緑の将来像やあり方を改めて見つめ直すとともに、総合計画の部門別計画として、緑のまちづくりの取り組みをさらに進めるために、このたび緑の基本計画の改定を行いました。

改定にあたりましては、前回計画の目標や考え方にとらわれることなく、まちづくりやコミュニティ形成の場としての緑の活用といった新しい視点を加え、これまでの「つくる」ことを中心とした考え方から、市民・事業者の皆様と行政が協働で「緑の質を高める」計画へと転換いたしました。

緑を通じて、住んでよかった、住み続けたいと思えるまちとなるよう、本計画のもと、市民・事業者の皆様が、自宅や事業所、公園などの身近な場所において、緑に関わっていただくとともに、行政と手を取り合うことにより、緑のまちづくりの取り組みがそれぞれの地域へ、さらには市全体へと広がっていくことを願っております。今後とも、皆様のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご提案をいただきました市民・事業者の皆様、ならびにご尽力いただきました公園緑地審議会の委員の皆様にご心から御礼申し上げます。

平成 26 年 7 月

尼崎市長 稲村 和美

目 次

序章	1
1 計画の改定にあたって	1
2 緑の定義と機能	6
3 計画の枠組み	9
第1章 あまがさきの緑を知る	10
1 尼崎市の概況と特性	10
2 尼崎市の緑の現況と前回計画の進捗状況	14
3 緑に関する市民意識	27
4 尼崎市の緑の課題	34
第2章 緑のまちづくりの考え方	36
1 緑の将来像	36
2 計画の目標	37
3 基本方針	38
4 緑のネットワークの考え方	43
5 公園づくりの考え方	47
第3章 緑のまちづくりの取り組み	56
1 基本方針に沿った取り組み	56
2 計画推進に向けた重点的な取り組み	77
第4章 地域らしい緑のまちづくり	87
1 阪急沿線地域	89
2 JR・阪神沿線地域	97
3 臨海地域	105
第5章 計画の進行管理	111

「緑の基本計画」とはどのような計画であるのか、そして、今回どのような考えで改定を行うのかなどを示しています

本市の概況と特性とともに、緑の現状、前回計画の進捗状況と評価、緑に関する市民意識、そして、今後の緑のまちづくりに向けた課題を示しています

本計画がめざす緑の将来像と計画期間内の目標、緑の質を高めるための取り組みの基本方針と緑のネットワークの考え方、そして、それらを踏まえた公園づくりの考え方について示しています

基本方針に沿った取り組みと、計画全体の推進やまちの魅力の向上にもつながる重点的な取り組みについて示しています

緑の特徴により市域を3つの地域に区分し、地域ごとの協働による緑のまちづくりの取り組みについて示しています

PDCA サイクルによる計画の進行管理について示しています

序章

第1章 あまがさきの緑を知る

第2章 緑のまちづくりの考え方

【緑の将来像】

「人が育ち、互いに支えあうまち」の緑

「健康、安全・安心を実感できるまち」の緑

「地域の資源を活かし、活力が生まれるまち」の緑

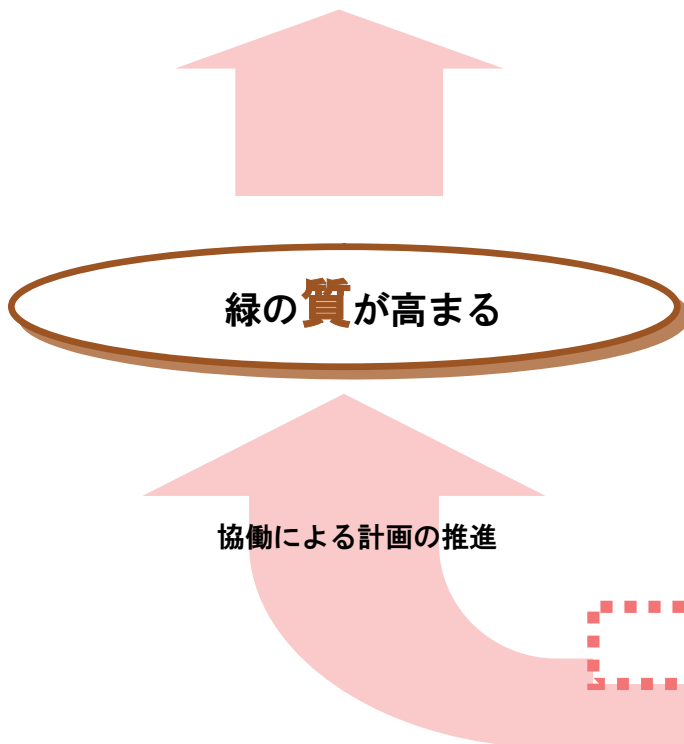
「次の世代に、よりよい明日をつないでいくまち」の緑

[キャッチフレーズ] 水とみどり そして 人が輝くまち あまがさき

【計画の目標】

緑を通じて
まちの満足度を
高める

指標：市民アンケートによる「緑に対する満足度」
現状 40ポイント → 将来 上昇させる



第5章 計画の進行管理

構成

【基本方針】

関わる

多様な主体が関わり、
みんなで緑のまちづくりを進めましょう

活かす

暮らしや様々な活動、
まちづくりに緑を活かしましょう

守り
育てる

まちの緑を守り育て、
次世代へ引き継ぎましょう

工夫して
つくる

工夫して新たな
緑づくりを進めましょう

【緑のネットワークの考え方】 (1) 緑の拠点 (2) 緑の軸 (3) 身近な緑

【公園づくりの考え方】 (1) 都市公園の整備目標 (2) 都市公園の配置の考え方
(3) 都市計画公園・緑地の見直し

第3章 緑のまちづくりの取り組み

【基本方針に沿った取り組み】

関わる

- 《1-1》 緑に関わる機会を増やします
- 《1-2》 多様な主体の育成・連携を進めます

活かす

- 《2-1》 様々な活動の場として緑を活用します
- 《2-2》 まちの魅力となる緑の情報を発信します

守り
育てる

- 《3-1》 緑で豊かなまちの環境や文化を育みます
- 《3-2》 緑でまちの安心や安全を高めます

工夫して
つくる

- 《4-1》 人の目をひきつける緑づくりを進めます
- 《4-2》 身近な緑づくりを進めます

【計画推進に向けた重点的な取り組み】

- 《1》 緑に関わる人のすそ野を広げ、身近な緑づくりを進める取り組み
- 《2》 まちの緑から、にぎわいや魅力をつくる取り組み
- 《3》 あまがさきらしい生物多様性に配慮した緑を育む取り組み

第4章 地域らしい緑のまちづくり

【阪急沿線地域】

～豊かな自然環境を育み、
暮らしにうるおいを与える緑～

【JR・阪神沿線地域】

～歴史とにぎわいと
下町の風情を感じる緑～

【臨海地域】

～人の交流を生み、
産業と共生する環境創造の緑～